



志・和・創
 ～「頑張り」と「優しさ」の発揮～



厚東川中だより第17号
 宇部市立厚東川中学校
 令和4年12月23日発行

2学期終了 ご協力ありがとうございました

早いもので、2学期も今日で終了です。なかなか終わりの見えないコロナ禍の中、思うような教育活動ができず、ご無理をお願いすることも多々ありましたが、温かいご理解、ご支援をいただき、感謝しております。

今年度は、生徒の主体性を大切に生徒会活動をテーマに、運動会、文化祭といった行事への参画や、地域貢献活動(夢KAWAボ)、また、夢太鼓隊活動(全国大会出場)など、3年生がリーダーシップを発揮し、全校生徒が共感をもって協力し合い、さまざまな取組を成功させてきました。同時に、日々の授業、職業学習(みらいwalkers UBE等)、人権学習、地域の方との学習、部活動など、2学期全ての活動を通して、生徒みんなが「頑張り」と「優しさ」を発揮しながら、確実に成長していると感じます。終業式で生徒に話した一部を紹介します。

明日から冬休みです。3年生は私立高校受験の最終決定をしました。3年生にとってはここからが本番です。最初の受験にあわせて、追い込み、確認、リハーサル、体調管理をしっかりして行ってください。状況の厳しさにくじけそうな時でも、「その目標が、自分自身にとって必要だから厳しいんだ」と考えてみてください。簡単に手に入るものに挑戦しているのではないはずです。厳しいのは当たり前。それに挑戦している自分に誇りと自信をもって、「一緒に頑張る仲間」とともにやり遂げてくれることを期待しています。

1、2年生。3年生の頑張る姿を心に留め、この冬休みに、「自分をコントロールする力」「時間をコントロールする力」を身につける努力をしてください。

1学期終業式に「1.01倍ずつ成長すること」を心がけるように話したことを覚えていますか。

$$1^{365} = 1 \quad 1.01^{365} = 37.7 \dots$$

最初の1日目「1」でスタートしても、「毎日1.01倍」ずつ、つまり1%ずつ前進していけば、1年後には約38倍になります。「毎日ほんの少しずつでいいので、成長する意識をもとう」という話でした。

「成長」は「改善」に置き換えることもできます。

では、これはどんなことを表していますか？ $0.99^{365} = 0.025 \dots$

改善や、成長を怠け続けると、みんな一人ひとりが持っているはずの力を失わせていくことがわかるでしょう。

「家庭学習がなかなか進まない」と保護者会でも話になっていましたが、例えば、現在30分しか家庭学習をしていない人。「毎日1.01倍ずつ改善」することを考えれば、単純計算で、毎日3秒ずつ勉強する時間を延ばしていきます。そうすれば、2ヶ月で1時間になります。家庭学習が今、1時間の人は、毎日6秒ずつ増やしていけば、2ヶ月で2時間になります。少しずつ負荷をかけて、やるのが当たり前になるように、慣らししていく。小さな積み重ねを継続させることで、確実に力をつけていく方法です。これを実践し、この冬休みに学習してきたことの復習や補充を必ずすることが、3学期初めからスムーズにスタートできる鍵です。

全校スピーチ「2022年を振り返って」

1年生男子が「中学生になって先輩たちのおかげでも楽しい1年だった。自分たちも盛り上げたい。」、2年生女子が「太鼓活動では心が折れそうになりながらも頑張れた。吹奏楽コンクールに向けて熱心に練習した。来年は更に充実させたい。」、「運動会では一致団結し、文化祭では主役を務め協力してやり遂げた。」、3年生男子が「さまざまなことに挑戦した。自分に務まるか不安だったときに、周りのサポートが有り難かった。これからも挑戦し失敗するだろうが、そんなときは友達が助けてくれるということを学んだ。」と語りました。



生徒会役員選挙が行われました



12月5日(月)、生徒会役員立候補者立会演説会と投票が行われました。選挙管理委員長が、「各候補者の意見をしっかり受け止め、責任をもった投票を」と呼びかけました。立候補者が自身自身の新たな挑戦とともに、全校生徒と一緒に創り上げたい厚東川中学校について堂々と述べる姿が印象的でした。その後、厳粛な雰囲気の中で投票が行われました。1年生は初めての投票でもあり、緊張した面持ちで臨んでいました。

頑張っています！「夢KAWAボ」

地域の一員として、地域の役に立ちたいという生徒の思いから「夢KAWAボ」(地域貢献活動)が始まりました。生徒の主体的なアプローチを、学校として推進しています。

小野地区文化祭ボランティア

11月13日(日)、「第43回小野地区文化祭」へのボランティア依頼がありました。すぐに小野小学校の卒業生7名が手を挙げてくれ、受付や出店の手伝いをしました。



「厚東地区人権大会」

11月13日(日)厚東地区人権教育推進大会があり、3年村本愛月さんが代表して人権作文を朗読しました。さまざまな人との関わりの中で、「相手を理解すること、自分たちが意識を変えること」の大切さを訴えました。



TOKIWA ファンタジア参加

常盤公園で開催されている「TOKIWAファンタジア2022」に本校有志が参加しました。教員の指導の下、昼休みを活用してツリーの飾り付けをしました。現在展示中です。



見に出かけてみてください！